

集約・連携型都市づくりの更なる推進について

これまで、ご意見をいただき策定作業を進めてきた、「第三次富士市都市計画マスタープラン」及び「富士市集約・連携型都市づくり推進戦略」を令和6年3月に策定する予定です。

今後は、主要な公共交通の結節点等に都市機能や住居を集約し、公共交通のネットワークでこれらの結節点や地域を連携させる「集約・連携型都市づくり」を引き続き推進するとともに、都市としての個性を磨き、地域における価値や魅力を高め、「暮らしたくなる」、「働きたくなる」、「訪れたくなる」、「投資したくなる」都市として多くの人に選ばれる都市づくりを進めます。

今回いただきたいご意見

両計画は、令和3年度に実施した市民意向調査の結果を踏まえて策定作業を進めてまいりました。市民意向調査では、「将来望む富士市の姿」や「魅力のある地域」に関する設問において、共通して「安全・安心」、「生活利便性」、「公共交通の利便性」を求める声が多く、それらを反映した計画となるよう策定に取り組んできました。

このことから、今回は、この共通したテーマについて、今後本市がどのような都市づくりを進めていったら良いか、また、どんな施策・取組を求めるかなどのご意見に加え、両計画の推進の鍵となる「効果的な周知」に関する取組などについてもご意見を伺いたいと思います。



